

井原 巧 [愛媛]

①B ②A ③A ④ 我が党2012年の政権公約に掲げている、憲法改正には相当の時間を要する現実の中で国際情勢は刻々と変化しており、国際社会での生命を果したるの体整備が必要。但し、国際平和と国家・国民の安全を保障するための新案が、説明不足等で諸外国や国民に誤解が生じようとならざる取組みが必要 ⑤ 外交努力をすべき

片山 さつき [比例]

①A ②A ③A ④ 日本を取り巻く安全保障環境が、年内には結実を出さなければならない ⑤ 外交上のやりとりでいるな誤解が重なってしまった結果なのではないか。細心の注意を払えば、「失望」とまでは言われなかったのでは

佐藤 ゆかり [比例]

①— ②B ③A

三原 じゆん子 [比例]

①A ②A ③A

石井 みどり [比例]

①A ②A ③A ④ 集団的自衛権という概念は認められているのに、行使できないのは論理矛盾です。日本が国家主権を持った独立国として同盟を結ぶためには必要である。これにより、日本を防衛するための条約が、より現実的となります。本来、片務的な防衛条約はあり得ません。米国の米国の立場から米国の利益のために意見を表明しています。日本の立場と異なるのは当然です。外交を知るためには、歴史から学ぶことが必要であり、以下の書籍を参考にしてください。「アメリカの謎・日本」(ヘレン・ミアーズ著、伊藤誠司訳、角川学芸出版)。これはマッカーサーにより出版禁止となりました。アメリカ側から戦争に至る説明をしています。日本百年戦争(西尾幹二著、徳間書店)。日本側の資料を説明しています。これらの資料はGHQにより没収されています。日本についてより正確に知るこれが基本です

渡辺 美樹 [比例]

①B ②B ③C ④ 総合安全保障問題はまさに立法府の課題。迅速かつ責任ある対応を政府はとらなければならない。同盟国なので、失望されないような事前の意を表明し等が必要だったのでは

原田 憲治 [近畿・比例]

①A ②E ③A ④ 政権公約に掲げているため、国際社会に必要が伝わるよう、より一層の外交努力をすべき

中川 俊直 [広島4区]

①B ②B ③A

白石 徹 [愛媛3区]

①A ②A ③— ④ 米国の「失望」の真意が理解できない。参拝については賛同します

宮路 和明 [九州・比例]

①B ②A ③A ④ 今日の国際環境の激変に処して、我が国の安全保障への対応力を高めるため ⑤ 米国の意思表明はこれを真摯に受け止める

参議院

長谷川 岳 [北海道]

①E ②B ③A ④ 同盟国の見解として受け止める

大沼 瑞穂 [山形]

①C ②A ③A ④ これまでの国会での議論の積み重ねは重みがあるものとして謙虚に考えるべきです。時々の内閣で憲法解釈の変更がなされることは慎重に、憲法内閣での議論もじっくりとした上で考えるべきです。戦後サンフランシスコ講和条約によって日本は国際社会への復帰を認められたことを考えれば、A級戦犯が葬られている神社に政府が参拝することは米国のにとってなかなか理解しがたいのではないかと思います

岡田 広 [茨城]

①A ②A ③A ④ 賛成であるが、国民的議論が必要

滝波 宏文 [福井]

①A ②A ③A

江島 潔 [山口]

①A ②A ③A ④ 日本を取り巻く諸情勢を考慮する時、一刻も早く集団的自衛権の確立が求められている ⑤ 特に感なし。米国の一挙一動にいちいち反応する必要はない

神田 憲次 [愛知5区]

①A ②E ③A ④ 集団的自衛権の行使を可能にすることは、わが党の公約「政権公約2012」に掲げているため ⑤ 総理の公約の真意がコアな部分も含めて正しく国際社会に伝わるよう一層の外交努力を続けるべき

長坂 康正 [愛知9区]

①B ②B ③A ④ 集団的自衛権行使は世界の国々で一般的に理解が得られる常識と考えるが、日本憲法の9条の解釈論であること、憲法改正すべきかは議論のあるところ ⑤ 日本人の恒久平和への願いと、戦没者に対する尊重の念が矛盾しないことを他國に理解してもらう努力が必要

勝俣 孝明 [東海・比例]

①A ②B ③A

桜井 宏 [東海・比例]

①A ②A ③A ④ 米朝側も日本立場を理解して頂くことを望みます

大岡 敏孝 [滋賀1区]

①A ②A ③A ④ もしも選んだら、東アジアの軍事的緊張が増大した今更なる集団的自衛権と誓って、それは自国の利益のみを言っているにすぎない。大義を考えた場合は、アメリカが危機を運ぶ時に実施すべき ⑤ 事実や背景がわからないので、わからない

西村 康稔 [兵庫9区]

①A ②A ③A ④ 我が国の安全保障を取り巻く環境は大きく変化しており、集団的自衛権の行使を国際社会の常態と同じ程度に認めなければならない。我が国の安全保障の確保とともに世界の平和構築に、安倍総理の真意がしっかりと国際社会に伝わるよう、一層の外交努力を行うべきである

奥野 希亮 [奈良3区]

①B ②B ③A ④ 真意がいかなるかが判然としないが、もし日本の安倍総理に対する信頼感が阻害されたのなら信頼回復が急がれる

大西 英男 [東京16区]

①A ②A ③A ④ 現状の解釈では集団的自衛権を行使できる、日本近海において同盟国が攻撃された場合でも協力した行動がとれない。北朝鮮問題をはじめ緊迫した東アジア情勢を考えると、早急な対応が求められていると考える。解釈の変更にあたっては、国民への丁寧な説明を行う ⑤ 米国の「失望」というのは、米朝関係や米国民全体の意見ではない。靖国神社参拝は安倍首相の信念に基づく行動であり、日本国民の自然な気持ちの表れを代表しており、支持する

松本 文明 [東京・比例]

①A ②A ③A ④ 自衛隊だけで日本を守ることは不可能です ⑤ どの国の国民であれ、自国のため命を捧げた人への敬意を表することは、いつ、どこ、どこでも行うべきは全く自由です。このことを外交カードに使うことが賢明です

務台 俊介 [長野2区]

①E ②B ③A ④ 様々な観点からの考察を要する ⑤ 個人の思想信条に関することについて、過度の反応はかえって国際情勢を刺激することを懸念。静かに見守ってほしい

宮下 一郎 [長野5区]

①E ②E ③A ④ 期限を条件として問うべき課題ではない ⑤ 米国の考え方は理解できるが、日本の考え方を示すことも重要。日本の考え方を広く諸外国に理解していただく努力をすることが必要

木内 均 [北陸越後・比例]

①B ②A ③A

井林 辰憲 [静岡2区]

①C ②B ③A ④ 解釈変更自体には反対はしないが、大事な重要な問題なので広く国民的な議論を期を切らずに行うべきと考える ⑤ 米国を含め、多くの国々への首相の真意を伝え、理解を得る努力を続けるべき

工藤 彰三 [愛知4区]

①B ②B ③A

神山 佑市 [埼玉7区]

①A ②A ③A

柴山 昌彦 [埼玉8区]

①A ②B ③A ④ 激化する安全保障環境に対し、世界で一般に認められている集団的自衛権(狭義的自衛権の行使)と解することは可能。安定的解釈の必要性があるが、「改憲」と違い、「政府解釈の変更」を閣議決定で行うことは許容である ⑤ 総理の「失望」というのは、米朝関係や米国民全体の意見ではない。靖国神社参拝は安倍首相の信念に基づく行動であり、日本国民の自然な気持ちの表れを代表しており、支持する

山口 泰明 [埼玉10区]

①A ②A ③A ④ 総理の真意が伝わるように、より一層の外交努力をすべきである

三ツ林 裕己 [埼玉14区]

①A ②A ③A ④ 国際社会の中で同盟国に対し信頼と責任を持つことは重要 ⑤ 内政干渉であり、米国は同盟国として支持すべきである

渡辺 博道 [千葉6区]

①C ②B ③A ④ 解釈の変更ではなく、憲法改正を望ましい。国民の生命・財産を守るために必要と考える ⑤ 誤解に基づく発言と考える

白須 貴賀樹 [千葉13区]

①A ②A ③A ④ 我が国の憲法に対し、首相が参拝をしたことは何の矛盾もないと考えています

鈴木 馨祐 [神奈川7区]

①A ②A ③A ④ 中国の軍事的脅威が現実化する中、4類型のようなケースで行使を認めれば、日米同盟そのものがゆらぎ、国民の生命・財産に深刻な影響をもたらす危険性があるため ⑤ 現実の中国の脅威の前で、日本は韓国が互いに、連携の道を歩み、この危機を乗り越えるべくメッセージと考える

村井 英樹 [埼玉1区]

①E ②A ③C ④ 厳しいアジアの安全保障環境を考えると、集団的自衛権のあり方について正面から検討する時期に来ている。ただし、集団的自衛権の是非や、解釈変更を認めるにしても、憲法改正の議論を進めるにしても、大事なことは、国民的な議論を経た上で、国民の皆様の理解を得るとともに、国会で主要政党間でコンセンサスを作ること。安全保障上の重要課題を政府の具にしてはならない。その意味で、あらかじめ「今年中」という期限を切る必要はなく、丁寧な議論を進めることが重要 ⑤ 米国は長年の同盟国であり、我が国にとって最も関係の深い友好国である。親友でもケンカすることがあるように、日米間でも意見が相違する分野があることは当然であり、その場合は、忌避せずお互いの意見をぶつけ合い、信頼関係を深めていくという前向きな姿勢が大事である。靖国参拝についても、戦没者への哀悼の意を表すべきであるという一方で、我々の立憲を、丁寧に説明すべきである。一方、重要なパートナーである米国の意見にも良く耳を傾けることが大事であり、「失望」を表明する理由が日本と中国・韓国との関係が改善しないことへの不満の表れではないかと考えられる。もちろん、中国・韓国からの理不尽な主張に屈する必要はなく、経済面など両国と協力できる分野においては対話に応じるなど、両国と建設的な関係を築くために日本が努力していくことは重要であり、またそのような取り組みを行うことを米朝に説明していくべきである

山口 泰明 [埼玉10区]

①A ②A ③A ④ 総理の真意が伝わるように、より一層の外交努力をすべきである

三ツ林 裕己 [埼玉14区]

①A ②A ③A ④ 国際社会の中で同盟国に対し信頼と責任を持つことは重要 ⑤ 内政干渉であり、米国は同盟国として支持すべきである

渡辺 博道 [千葉6区]

①C ②B ③A ④ 解釈の変更ではなく、憲法改正を望ましい。国民の生命・財産を守るために必要と考える ⑤ 誤解に基づく発言と考える

白須 貴賀樹 [千葉13区]

①A ②A ③A ④ 我が国の憲法に対し、首相が参拝をしたことは何の矛盾もないと考えています

鈴木 馨祐 [神奈川7区]

①A ②A ③A ④ 中国の軍事的脅威が現実化する中、4類型のようなケースで行使を認めれば、日米同盟そのものがゆらぎ、国民の生命・財産に深刻な影響をもたらす危険性があるため ⑤ 現実の中国の脅威の前で、日本は韓国が互いに、連携の道を歩み、この危機を乗り越えるべくメッセージと考える

安倍首相の安全保障政策 自民党国会議員はどう思う?

清水 誠一 [北海道・比例]

①A ②A ③A ④ 国連憲章で定めていること、個別的自衛権と集団的自衛権の保持がある。日本国の安全保障や世界の平和を望む時、日本国の義務として、他国任せではなく、最小の集団的自衛権を行使せざるを得ない。靖国神社は明治22年に創建され、戊辰戦争を始め日清・日露戦争等諸事に関与した軍人・軍属等が祀られている。参拝は強制されるのではなく、人としての行動であらねばならない

秋葉 賢也 [宮城2区]

①C ②E ③A ④ 必要な立法措置をすべき。憲法は我が国法秩序の根幹であり、その解釈変更については慎重を要する ⑤ 内政干渉であり、極めて遺憾

坂本 剛二 [福島5区]

①A ②A ③A ④ 東アジアの危機意識に対応するために、中国に接近中の韓国に、その口実を与えてしまうために、そのような表現となった

菅野 佐智子 [東北・比例]

①A ②A ③A ④ 自分を守ることは自然の摂理であるから(動物は毒、牙、とげを持って自分の身を守っている。人もまた同じこと) ⑤ 靖国神社参拝は日本国民として戦争で国の為の尊厳を捧げた方々に対して敬意を表し、追悼する行為。安倍首相は靖国以外にも千鳥ヶ淵に行かれたりも参拝されていると聞いている

氏名 [選挙区]

- ① 集団的自衛権行使について、今年中に閣議決定による憲法解釈の変更でこれを認めるとは賛成ですが、反対ですか
A 賛成
B どちらかという賛成
C どちらかという反対
D 反対
E その他
- ② 現在の自衛隊の武器使用基準を緩和することに賛成ですか、反対ですか
A 賛成
B どちらかという賛成
C どちらかという反対
D 反対
E その他
- ③ 憲法96条を改正し、国会の衆参過半数の賛成で憲法改正を衆議院で先行にすることに、賛成ですか、反対ですか
A 賛成
B 反対
C その他
- ④ 質問①の理由(自由回答)
- ⑤ 安倍晋三首相が昨年末に靖国神社を参拝したことについて、米朝が「失望」を表明しましたが、これについてどう考えますか(自由回答)

衆議院

今津 寛 [北海道6区]

①B ②A ③A ④ 解釈改憲ではなく、新たなわが国を取り巻く安全保障環境の変化があり、国連憲章51条で認められている自衛権が行使できるという考え方 ⑤ 首相が英意の気持ちも重んじて不載の旨いで靖国を参拝したことは大いに評価。同盟国としてぜひ理解し支持してほしい

がある(鈴木馨祐衆議院議員) といった具合だ。ただ、集団的自衛権の必要性を認めつつ、「国民的議論が必要」(岡田広参議院議員) 「諸外国や国民に誤解が生じぬような丁寧な取組が必要」(井原巧参議院議員) と条件をつける議員も目立ち、危うさは感じているようだ。「反対」はゼロ。「どちらか」という反対は3人で、「時々内閣で憲法解釈の変更がなされることは慎重に、与党内での議論もしっかりした上で考えるべきだ」(大沼瑞穂参議院議員) と、自制を促す。自衛隊の武器使用基準の緩和については、「その他」が4人、いるものの、反対の声は皆無だ。「賛成」が29人。「どちらか」と賛成「が11人、P.K.O.での自衛隊の装備を貧弱と感じているらしく、「現状では邦人保護、安全確保もままならず、あるべき国際貢献と、自制を促す。」

自衛隊の武器使用基準の緩和については、「その他」が4人、いるものの、反対の声は皆無だ。「賛成」が29人。「どちらか」と賛成「が11人、P.K.O.での自衛隊の装備を貧弱と感じているらしく、「現状では邦人保護、安全確保もままならず、あるべき国際貢献と、自制を促す。」

「現状では邦人保護、安全確保もままならず、あるべき国際貢献と、自制を促す。」

「現状では邦人保護、安全確保もままならず、あるべき国際貢献と、自制を促す。」